

若者が動かなければ日本は変わらない！

世代間格差

SEDAI-KAN-KAKUSA

と若者政策

WAKAMONO-SEISAKU

ワカモノ・マニフェスト始動！

10・25 ((sat))

14:00~16:00

@日本財団ビル2F会議室

定員 100名 参加費 1000円

パネリスト

城 繁幸 『若者はなぜ3年で辞めるのか』(光文社新書)

1973年生まれ。東京大学法学部卒業後、富士通入社。人事コンサルティング会社「Joe's Labo」代表。各種雇用問題について、「若者の視点」を取り入れたユニークな意見を発信している。

後藤和智 『「ニート」って言うな!』(光文社新書)

1981年生まれ。現在、東北大学大学院工学研究科博士前期課程在籍。インターネットのブログなどで若者論の批判的検討を行っている。

小林庸平 『18歳が政治を変える!』(現代人文社)

1981年生まれ。一橋大学大学院経済学研究科修士課程修了。NPO法人Rights副代表理事。民間シンクタンク研究員。2007年4月衆議院の公聴会において意見陳述。

コーディネーター

高橋亮平 『18歳が政治を変える!』(現代人文社)

1976年生まれ。明治大学理工学部建築学科卒。東京財団研究員、市川市議会議員、NPO法人Rights副代表理事。全国若手市議会議員の会長など歴任、『ロストジェネレーションの逆襲』(朝日新書)などにも掲載。

主催・「世代間格差と若者政策」イベント実行委員会

協力・Rights モノ言う若者の会 Yes! プロジェクト

Crossover21

and more

